



2020.11.24

発信責任者
中西康暢

◎リモート授業実施に向けた準備への協力を要請！

少し想定内ではありましたが、寒い季節へと突入していく中、他県を中心に

新型コロナウイルスへの感染者が少しずつ増えています。「もしかしたら…」と、

今年度初めの状況やその対応を思い出し、少し不安になる自分があります。

ただ、コロナが終息してから…という甘い考えでは一周遅れの衰退の道へ

の突入だと真剣に思っている中で、福岡県内での新型コロナウイルスの感染

が拡大したときのためにも、実技を伴う一部の教科においては課題学習へ

切り替えたり、座学の授業を中心にリモート授業の準備をしないといけな

と考えています。まだ、頭の中だけで形にはできていないのですが、これを実現

させるためには、皆さんへの負担や協力も必要となってきます。実施方法や

内容が固まり次第できるだけ早く皆さんには連絡しますので、悪いことに越した

ことはないのですが、可能性を含めた準備へのご協力をお願いします！！

◎皆さんと共に『悠久祭』を成功させる意味とは…

12月23日(水)に『悠久祭(本校の学園祭)』の実施が予定されています。

今年度、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、4月の入学式・1年生の

宿泊研修が中止、授業の実質スタートも6月、9月の体育祭も中止、年2回

行われていたクラスマッチも中止、12月の修学旅行は延期など、ほぼ全て

の行事が、非常に残念ながら中止または延期となっています…。

そんな中、3年生の有志から「高校生活最後の思い出づくりのために…」と

いう嘆願書が提出されたり、先生方からも「この様な状況(コロナ禍)だからこそ、

生徒と一緒に行事に向かう過程の中で生まれる心のキャッチボールを…」と

いう声も多く上がってきた中、この悠久祭を実施することになりました！！

新型コロナウイルスへの感染者が増えつつある状況ではありますが、皆さん

一人ひとりの感染予防対策の徹底や意識向上を図りながら、共に乗り越え、

悠久祭を成功させたいと強く思っています！！

そして、この悠久祭を実施するに当たって、心から大切にしたいことは

「悠久祭当日を思いっきり楽しむ！」ではなく、それまでの準備(過程)の中で

クラスメイトや先生方と共に、同じ目標・目的(企画立案・準備・完成)をもって

突き進むことで生まれる心通わす一体感です。コロナ禍の中で失われてきた

ものを、少しでも取り戻せるような時間を、共に過ごせたらと思っています！！